

正得地区 意見交換概要

日時 令和4年6月2日(木)19:30~20:44

場所 正得公民館

出席 23名

No.	発言要旨	市長回答要旨
1	ネットの記事で小矢部がテレワークでベスト4だった。東京から会社の同僚が小矢部に遊びに来て、「良いところだね。」と言って帰っていった。都会の人に、小矢部のブランドをいろいろな形でもっとお金をかけてPRしても良いのではないか。	キャリアコネニュース「テレワークするならこの街4選」で、全国の市町村の中で小矢部市が選ばれた。また、山手線に、つり革の広告を1両分全部出した。そのお陰で数名の方がお試し体験に来た。もう少し堂々と自信を持って人を呼び込む、定住するために何ができるかということを考えてまいりたい。
2	人が来る要素である観光にもう少し力を入れて、小矢部市にはこういうものがあると力強くアピールできないものか。また、観光に来て泊まる場所がなければ、県外にアピールできないのではないか。市としてどのように考えているのか。	観光・宿泊できる場所がない、セットで考えると、頭の痛い問題である。観光に関しては、見どころはたくさんあるので、ブラッシュアップし、交流人口を増やそうと取り組んでいる。ホテルに関しては、コロナ後には、何とか誘致を実現したいという強い思いでチームを作り、今のうちから取り組んでいる。
3	下水道工事の進捗状況について聞きたい。半年前から、水島地区や若林地区で下水道工事を行っているようだが、正得地区はいつ頃工事が始まるのか計画を聞きたい。	下水道整備について、市は平成28年度に整備計画を策定し、「生活污水处理10年概成」という計画書を作り、平成29年度から整備に着手している。財源的な問題もあり、なかなか進まないという現状である。水島地区、若林地区の後、令和8年を目処に進めている。もうしばらくお待ちいただきたい。
4	Jアラートの防災無線の試験放送があったが、家で耳を澄まして聞いていても、何を言っているか全く分からなかった。昨今は、住宅の防音が進んでおり、家の中に居ると、全く聞こえない状況である。スマホのアプリ等を利用してはどうか。	防災無線で何を言っているか分からなかった場合、「今、何の放送をしているか」と市役所に電話(無料)をしていただく形にしている。これがなかなか浸透しないので、スマホのアプリを作ると良いのではと検討している。
5	能越道の民家がないところを小学生が通学路として利用しており、冬季は暗く、排水路もあるので、街灯の設置をお願いしたい。	地区の防犯灯は、要望いただければ市で設置するが、電気料は町内の負担となる。町内で御相談いただき、都市建設課に御要望いただきたい。
6	正得の避難施設は、公民館だけである。近隣地区の荒川には荒川サロン、松沢にはクロスランド、若林には園芸高校がある。雨風がしのげればよく、ミニ体育館のようなものでよい。財政事情が厳しいので、中長期的に整備計画を立ててほしい。	避難所については、各地区、困っている。地区に全天候型避難所があれば、大変素晴らしいことだと思う。最近、公共施設を減らしているが、総合計画に全天候型避難所を書き込んでいきたい。

No.	発言要旨	市長回答要旨
7	夕方、PTA の会議で学校へ行くと、多くの先生が遅くまで仕事をされている。子供は地域の宝である。その子供たちを教育する人は大事であり、地域で何かできないか。先生方にとって、いい方向に動くようにしてほしい。	先生方には御苦勞いただいている。今、部活動、スタディメイトによる手助けを検討している。ちょうど重点要望の時期なので、県教育委員会に伝える。